

別表 評価基準

区分	通番	評価項目	評価の視点	100
	1	遂行能力・実施体制	業務遂行に必要な知識・経験 業務実施を示す業務フロー又は工程表は妥当か スタッフの配置や業務の管理体制が十分であるか	5
	2	業務実績	他団体での実績 他団体においての導入実績があり、本業務を円滑に進めるための実績、ノウハウを十分に有しているか。	5
	3	セミセルフレジ	当市が求める機能を有しているか。（デジ田申請の内容を満たしているか） 住民にとって利用しやすいものであるか 住民側のディスプレイの大きさ、操作のわかりやすさ 職員にとって利用しやすいものであるか 取り忘れ防止等の機能、カメラ等の機能があるか	20
	4	キャッシュレス	住民にとってわかりやすいか 職員にとって利用しやすいものであるか クレジットカード会社との関係 （初期手続きのサポート、集金代行をするのかなど）	15
	5	P O S 機能	職員にとって利用しやすいものであるか クレジットカードの各ブランドの確認ができるか バーコードの各ブランドの確認ができるか 各種別（証明書、納付書、課ごと）の分類は確認しやすいか	20
	6	キャッシュレス等に対するアフターフォローなど	当市が求める機能を有しているか。（デジ田申請の内容を満たしているか） 職員にとって利用しやすいものであるか 配置や職員の動線を考慮した場合の対応の提案など	15
	7	運用・保守	システム障害対策が十分に確保されているか 運用保守に係る費用は妥当か 最低5年間は利用する前提での体制（機器不具合への対応）	15
	8	見積金額	上限内となっているか	5